



# 2010年6月期 決算説明会資料

株式会社ブロードバンドタワー

## コンピュータプラットフォーム事業

- コロケーション／ホスティングサービスともに新規顧客を順調に獲得  
⇒ 前期発生した減額・解約による売上減少は着実に回復
- 様々なパートナー企業と連携のもと、西梅田サイトの販売拡大および新ストレージソリューションを追加
- クラウドコンピューティングへの対応  
⇒ シンククライアント技術を基盤とした「FLEXエンタープライズ」の販売を開始
- コスト削減委員会の設置による原価低減施策の奏功

しかし、企業のIT設備投資の抑制が影響し、**減収増益**

## Eコマースプラットフォーム事業

- ECシステム構築支援・運用  
⇒ 取扱いブランド数は着実に増加。09/6末：253 ⇒ 10/6末：280ブランド
- TVショッピング支援は当初の期待以上の伸びを示す

**大幅増収増益**

# 2010年6月期 損益計算書（連結）



（単位：百万円）

	2009年6月期	2010年6月期	増減率	当初予想	増減率
売上高	10,290	12,812	24.5%	12,300	4.2%
売上原価	8,908	10,781	21.0%	—	—
売上総利益	1,381	2,031	47.0%	—	—
営業利益 <i>(対売上営業利益率)</i>	253 <i>2.5%</i>	739 <i>5.8%</i>	191.7%	530 <i>4.3%</i>	39.6%
経常利益 <i>(対売上経常利益率)</i>	245 <i>2.4%</i>	704 <i>5.5%</i>	187.2%	490 <i>4.0%</i>	43.7%
当期純利益（純損失） <i>(対売上純利益率)</i>	△829 <i>—</i>	292 <i>2.3%</i>	—	190 <i>1.5%</i>	54.2%

連結子会社BBF（Eコマースプラットフォーム事業）の  
事業規模拡大と成長基調により**大幅増収増益**

# 2010年6月期 損益計算書（個別）



（単位：百万円）

	2009年6月期	2010年6月期	増減率	当初予想	増減率
売上高	8,888	8,603	△3.2%	9,210	△6.6%
売上原価	7,783	7,176	△7.8%	—	—
売上総利益	1,104	1,426	29.2%	—	—
営業利益 <i>(対売上営業利益率)</i>	181 <i>2.0%</i>	507 <i>5.9%</i>	179.5%	380 <i>4.1%</i>	33.4%
経常利益 <i>(対売上経常利益率)</i>	172 <i>1.9%</i>	471 <i>5.5%</i>	172.9%	350 <i>3.8%</i>	34.6%
当期純利益(純損失) <i>(対売上純利益率)</i>	△875 <i>—</i>	214 <i>2.5%</i>	—	150 <i>1.6%</i>	42.8%

新規顧客は順調に獲得するものの、ITへの設備投資抑制が影響し減収  
空調効率化による電力コスト削減等により利益は**大幅増益**

# 2010年6月期 B S ・ C F （連結）



（単位：百万円）

	09年6月期末 (09. 06. 30)	10年6月期末 (10. 3. 31)		09年6月期末 (09. 06. 30)	10年6月期末 (10. 3. 31)
流動資産合計	5, 226	5, 318	流動負債合計	1, 761	1, 670
現金及び預金	3, 453	3, 277	買掛金	606	759
売掛金	1, 238	1, 610	短期借入金	500	② 〃
商品及び製品	212	122	一年内返済予定の 長期借入金	405	405
その他	324	310	その他	250	506
貸倒引当金	△ 2	△ 3	固定負債合計	1, 245	817
固定資産合計	3, 172	3, 023	長期借入金	1, 215	② 810
有形固定資産	2, 145	1, 816	その他	30	7
無形固定資産	62	90	株主資本合計	5, 252	③ 5, 651
投資その他の資産	964	① 1, 116	評価・換算差額等 合計	△ 9	△ 8
			新株予約権	3	9
			少数株主持分	144	201
			純資産合計	5, 391	5, 853
資産合計	8, 398	8, 341	負債純資産合計	8, 398	8, 341

- ①投資有価証券の取得による支出      ②借入金の返済  
③第三者割当等による資本金および利益剰余金の増加

（単位：百万円）

	09年6月期	10年6月期
営業活動CF	846	995
投資活動CF	△ 400	△ 341
財務活動CF	76	△ 827
現金及び現金同等物の期末残高	3, 453	3, 277

## 【 キャッシュ・フロー内訳 】

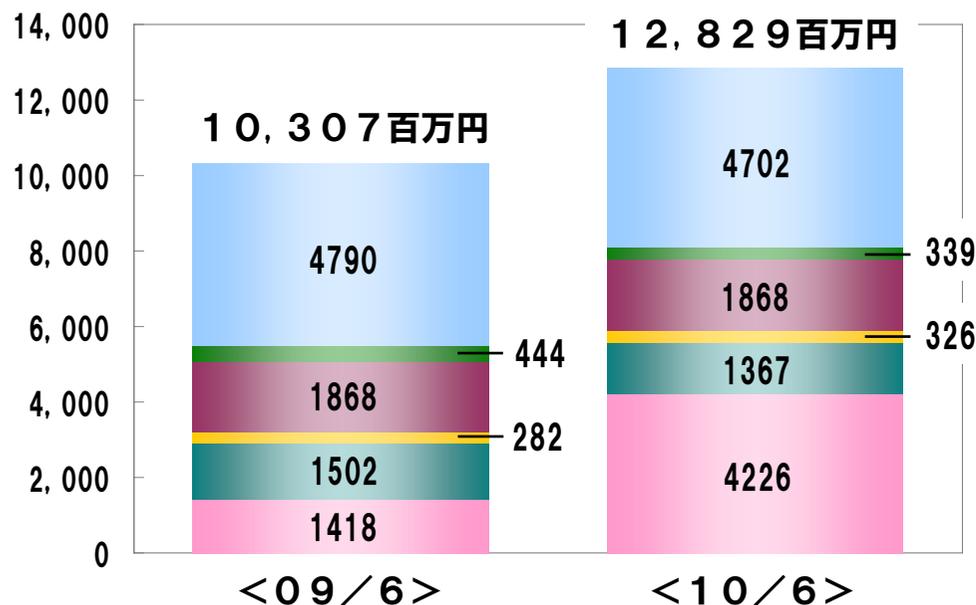
- 営業活動によるキャッシュ・フロー
- |             |         |
|-------------|---------|
| 税金等調整前当期純利益 | 565百万円  |
| 減価償却費       | 380百万円  |
| 仕入債務の増加     | 152百万円  |
| 売上債権の増加     | △300百万円 |
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
- |           |         |
|-----------|---------|
| 有形固定資産の取得 | △108百万円 |
| 投資有価証券の取得 | △175百万円 |
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
- |            |         |
|------------|---------|
| 借入金の返済     | △905百万円 |
| 株式の発行による収入 | 105百万円  |

# サービス別売上（前年同期比）



※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

（単位：百万円）



- コロケーション
- ネットワーク
- 運用受託
- アプリケーションプラットフォーム
- プロダクト
- Eコマースプラットフォーム

## 《コロケーション・運用受託》

当社サイトでの新規顧客獲得を進めるものの、既存顧客のコスト削減による縮小や解約の影響により微減。

## 《アプリケーションプラットフォーム》

新規顧客獲得およびコンサルテーションサービス等の高付加価値サービスに注力。

## 《プロダクト》

IT設備への投資計画延期や抑制による受注の遅れにより減少。前期（09/1Q）において大型案件を獲得したことも減少要因。ただし、当下半期の売上は前年同期を上回る。

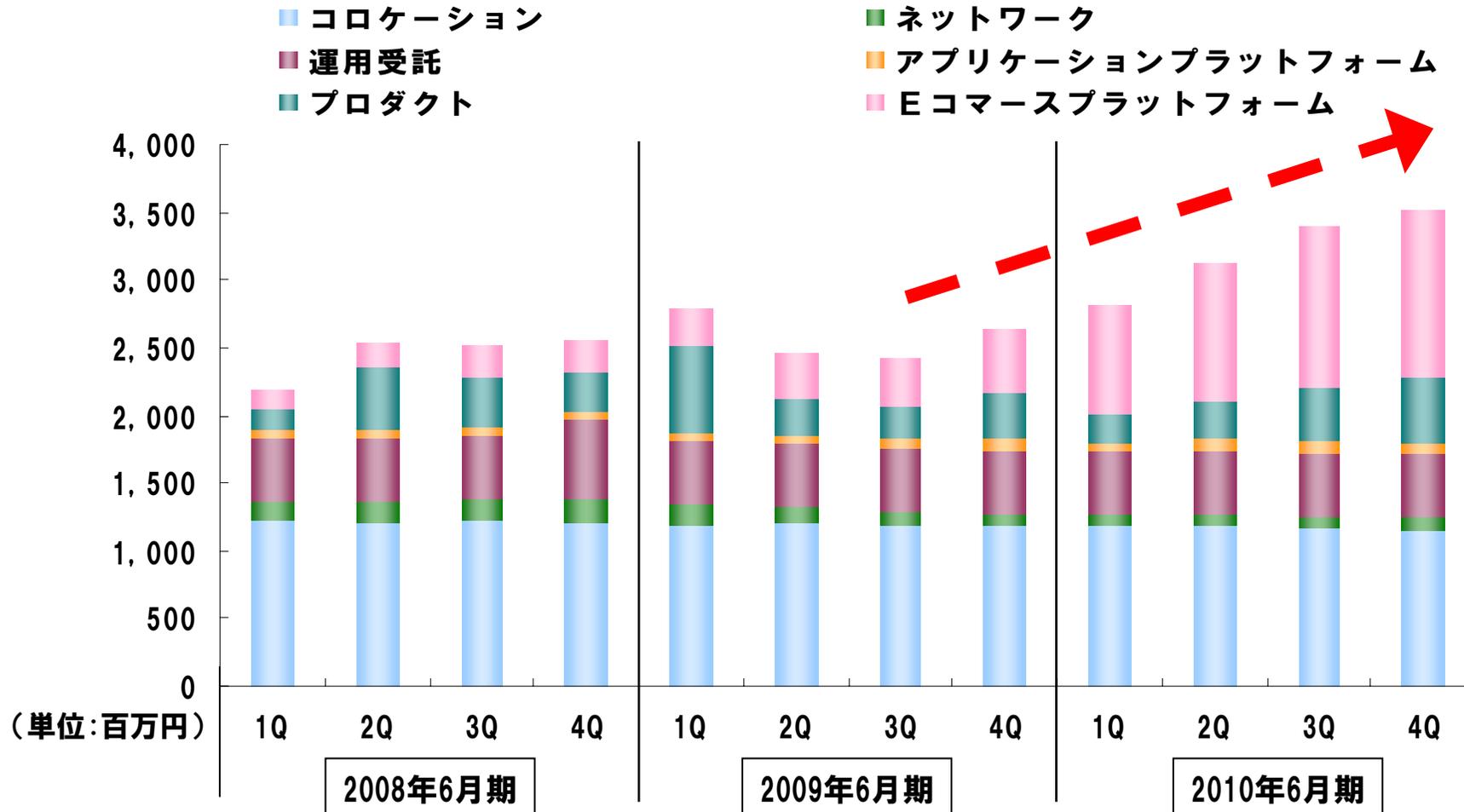
## 《Eコマースプラットフォーム》

アパレル企業向けECシステム構築支援・運用サービスに加え、TVショッピング支援事業が大きく寄与。

※10/6末の取扱いブランド数：280ブランド

# サービス別売上（四半期推移）

< 09年4Q以来、売上高は増加を続ける >



## 2010年6月期トピックス

# ヤフー株式会社との関係強化



当社の重要顧客であるヤフー株式会社とより強固な関係を築くことを目的として、ヤフー株式会社を割当先とした第三者割当による新株式発行について決議。

ヤフー株式会社は第2位の株主へ（※所有割合2.6%）



- ◆安定的かつ継続的なデータセンターサービスを提供
- ◆ヤフー株式会社からの取締役の受入  
（土田 圭滋氏：ヤフー社 経営戦略本部長）
- ◆コスト削減で協力（顧客・外部主要ベンダーと協力）

## 空調効率の改善により、既存データセンターの 空調電力使用 **20%削減** を実現

地球温暖化対策として、CO<sub>2</sub>の削減に対する重要性が増しており、データセンターでも消費電力の削減が大きな課題となっている。

今回の当社の取組みは、新規設備の導入ではなく、既存データセンターにおいて、お客様機器の運用品質を維持した状態での電力削減であり、このような運用中の空調改善は極めて稀な試み。



大塚商会とパートナーシップを締結  
大塚商会の関西地区におけるデータセンター拡充を支援



 大塚商会

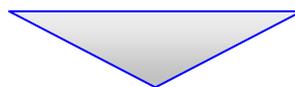
IT 投資を控えていた企業が景気回復にあわせてデータセンターの利用を再検討  
首都圏だけでなく、関西地区においても**需要が増加傾向**へ



**西梅田サイト稼働率向上へのスタート**

# ストレージソリューションラインナップ拡充

重複排除技術のイノベーションカンパニーである、Ocarina Networks, Inc  
(米カルフォルニア)と販売代理店契約を締結



多数の販売実績のあるIsilonに加え  
「ocarina」の導入を図り、販売シェアを拡大へ

< 構成例 >



ファイルの中身を分析しコンテンツを意識して、重複部分を圧縮したり排除するため、従来の重複排除製品に比べ、圧縮率が非常に高く、最大80%のデータ削減が可能

# 真のクラウド環境の構築①

## ◆ 当社が提供するクラウドサービス：『Flex-Enterprise』

『Flex-Enterprise（フレックスエンタープライズ）』は、アプリケーションやファイルデータなどお客様の ITシステム環境を弊社データセンター内で運用・管理するとともに、シンクライアント技術を用いてお客様に提供するサービス

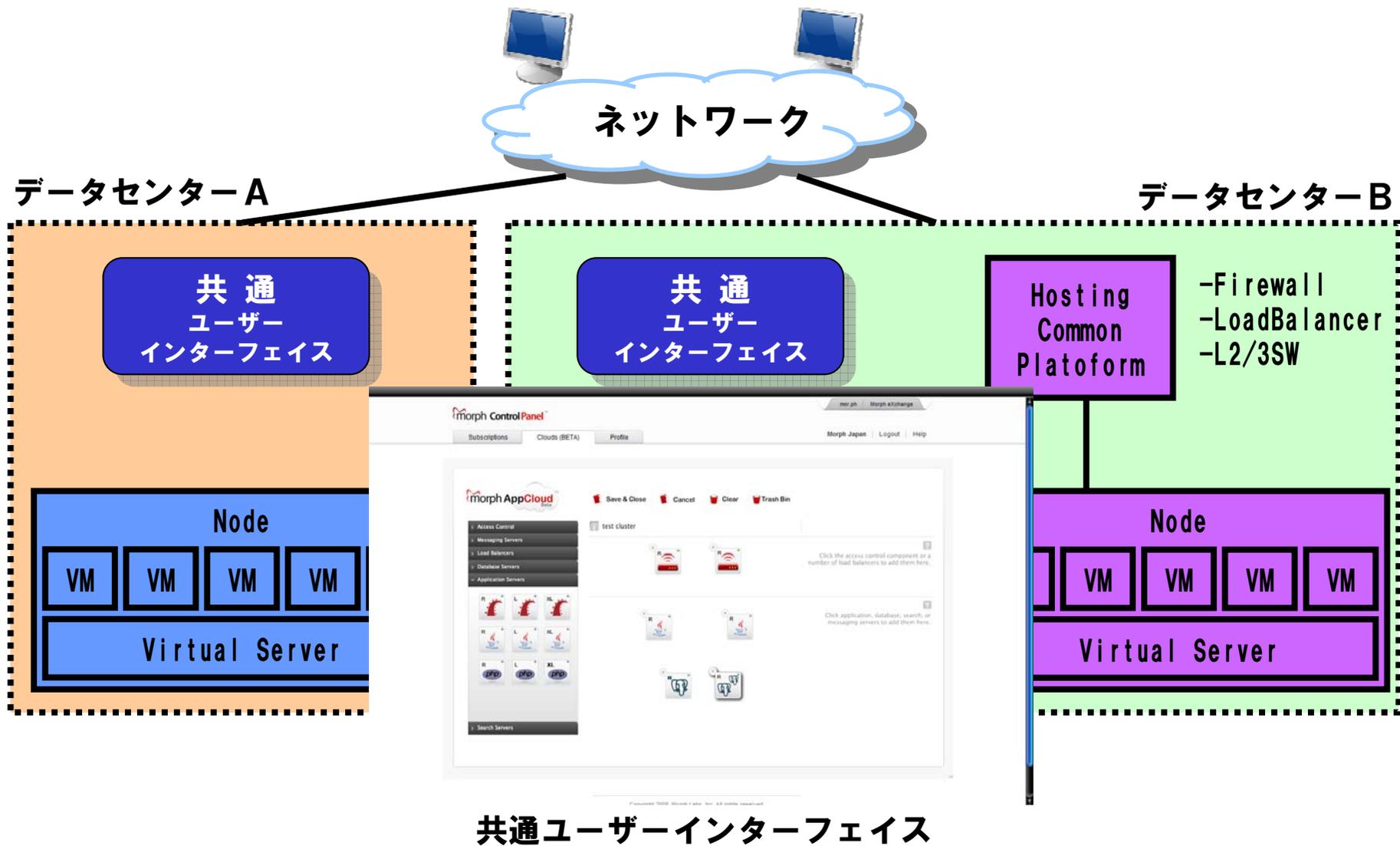


### < 利用例 >

企業や外出先からのインターネット接続も安心。信頼性が高いと定評がある当社データセンター内のサーバーへの安全なアクセスを可能にするVPNを提供、Anti Virusも標準で装備

営業マンが使用するPCのセキュリティが高まる

# 真のクラウド環境の構築②



## 大幅な事業規模の拡大と成長基調を維持

単位：百万円

	2008年6月期	2009年6月期	2010年6月期
売上高	786	1,412	4,226
営業利益 (対売上純利益率)	17 2.3%	71 5.1%	232 5.5%

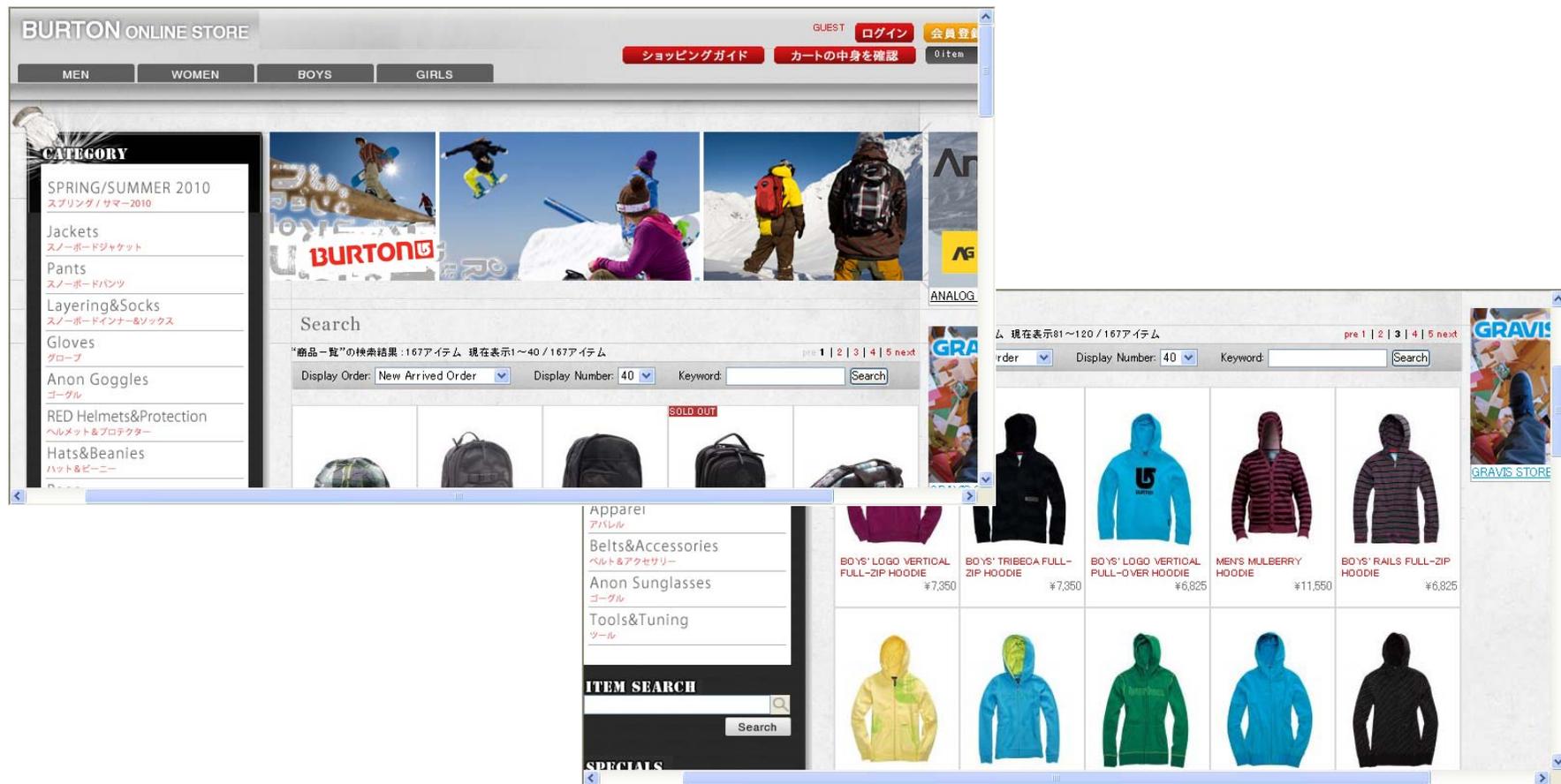
09年6月より開始したTVショッピング事業が本格寄与

EC・TC事業のインフラ整備完了

無店舗販売における「FashionCommerceExchange」  
としてのポジション確立

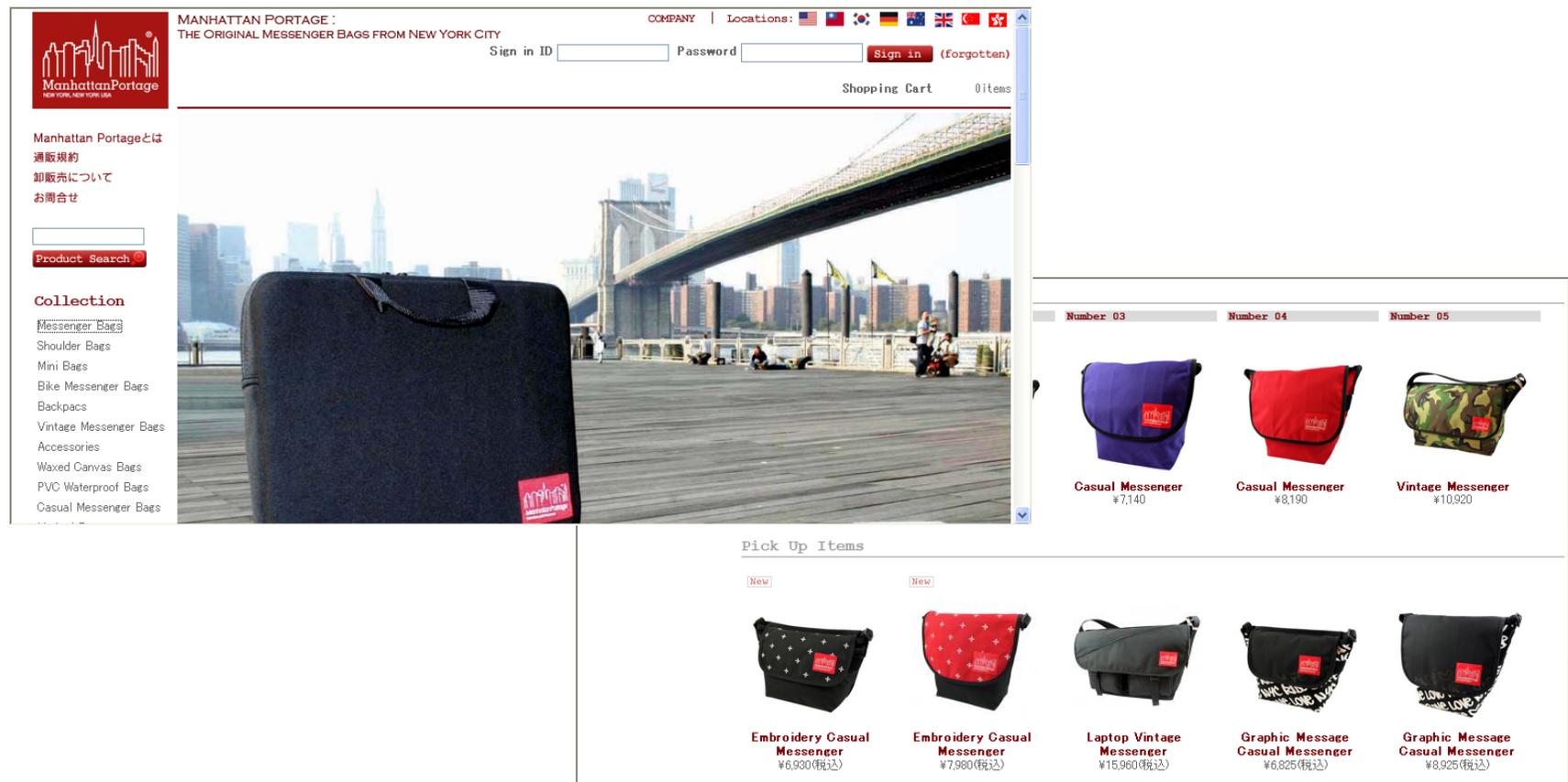
# 連結子会社BBFのECサイト構築例①

## ◆ BURTON ONLINE STORE (スノーボード用品メーカー)



# 連結子会社BBFのECサイト構築例②

## ◆ Manhattan Portage (カバンメーカー)



## 2011年6月期展開

## コンピュータプラットフォーム事業

- コロケーション／ホスティングサービスともに新規顧客獲得へ注力  
稼働率の向上を図る（特に西梅田サイト）
- 『Isilon』を中心としたストレージ・ソリューションの展開
- 次期インフラとしてのクラウド化と新サービス開発（付加価値ビジネスの比重拡大）

## Eコマースプラットフォーム事業

- ECシステム構築支援・運用  
⇒ 各分野のTOPブランド取り込み / 各運用サイトの売上向上
- TVショッピング支援  
⇒ 海外のTVショッピングでの販売をスタートさせ、グローバルな展開へ
- 海外展開を図るべく、さらなる成長に向けた戦略的投資を実施

# 2011年6月期 業績予想



## 【 連結業績 】

	2010年6月期		2011年6月期（公表値）		増減率	
	中 間	通 期	中 間	通 期	中 間	通 期
売上高	5,924	12,812	7,000	14,200	18.2%	10.8%
営業利益	286	739	270	750	△5.8%	1.4%
経常利益	266	704	260	730	△2.3%	3.7%
当期純利益	107	292	100	230	△6.7%	△21.5%

ECシステム構築支援およびTVショッピング支援事業の展開が更に加速

## 【 個別業績 】

	2010年6月期		2011年6月期（公表値）		増減率	
	中 間	通 期	中 間	通 期	中 間	通 期
売上高	4,125	8,603	4,200	9,000	1.8%	4.6%
営業利益	189	507	130	510	△31.3%	0.6%
経常利益	168	471	120	480	△28.8%	1.9%
当期純利益	73	214	50	150	△31.9%	△30.0%

販売単価の下落、電気代上昇等の原価増大